

東北地方 1 か月予報

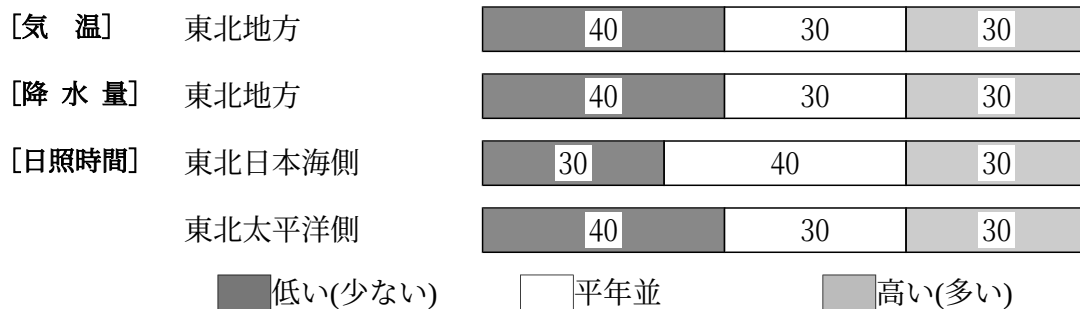
(8月15日から9月14日までの天候見通し)

平成21年8月14日
仙台管区气象台発表

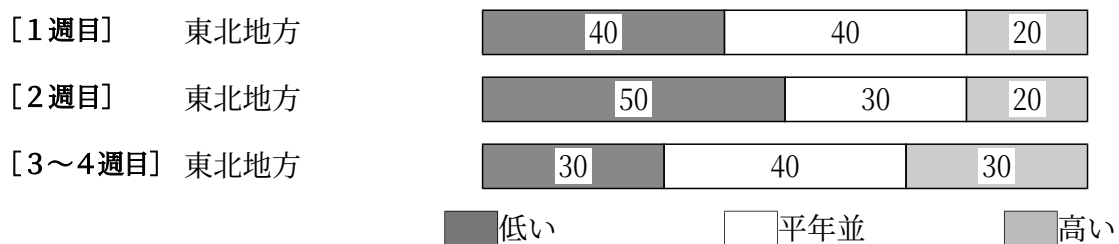
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
週別の気温は、1週目は平年並または低い確率がともに40%、2週目は低い確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 8月15日(土) ~ 9月14日(月)
1週目 : 8月15日(土) ~ 8月21日(金)
2週目 : 8月22日(土) ~ 8月28日(金)
3~4週目 : 8月29日(土) ~ 9月11日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は8月21日
3か月予報: 8月25日(火) 14時

＜参考資料（平年並の範囲等）＞

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (°C)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温(°C)		
				1 週目	2 週目	3～4 週目
青森	21.5	137.9	175.6	23.0	22.3	20.9
深浦	21.7	177.4	171.7	23.2	22.5	21.0
むつ	20.3	168.8	142.1	21.6	21.1	19.8
八戸	21.0	174.8	154.0	22.3	21.7	20.4
秋田	22.9	196.8	182.2	24.7	23.9	22.1
盛岡	21.4	186.5	138.0	23.3	22.4	20.6
大船渡	21.7	226.5	136.4	23.0	22.5	21.1
宮古	21.0	210.0	141.3	22.3	21.8	20.4
仙台	22.8	197.9	134.4	24.1	23.6	22.2
石巻	22.3	149.5	154.6	23.6	23.1	21.8
山形	22.9	151.9	159.2	24.6	23.9	22.1
新庄	22.2	169.0	147.5	24.0	23.2	21.4
酒田	23.3	197.6	184.9	25.0	24.2	22.6
福島	23.7	159.1	135.8	25.2	24.6	23.0
若松	23.2	133.1	169.2	24.8	24.2	22.4
白河	21.9	245.1	134.8	23.3	22.7	21.3
小名浜	23.3	167.8	170.6	24.1	23.9	23.0

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.3～+0.4	80～118	92～107
東北日本海側	-0.4～+0.6	82～110	91～107
東北太平洋側	-0.3～+0.4	76～119	89～109

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.6～+0.8	-0.5～+0.7	-0.5～+0.8
東北日本海側	-0.6～+0.8	-0.5～+0.7	-0.6～+0.7
東北太平洋側	-0.6～+0.9	-0.5～+0.8	-0.5～+0.8

＜参考資料（利用上の注意）＞

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 21 年 8 月 14 日 仙台管区气象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (8 月 15 日～9 月 14 日) :

東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

気圧の谷や寒気、オホーツク海高気圧の影響で、天気のごずつく時期がある見込みです。

期間の前半は、東北太平洋側を中心に日照時間が少ない見込みです。農作物の管理等に十分注意してください。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

1 週目 (8 月 15 日～8 月 21 日) :

期間の中頃までは高気圧に覆われて晴れる日が多いですが、東北太平洋側は湿った東風の影響で曇る日があるでしょう。期間の終わりは気圧の谷の影響で曇りで雨の降るところがある見込みです。

平均気温は平年並または低い確率がともに 40%です。

2 週目 (8 月 22 日～8 月 28 日) :

気圧の谷や寒気の影響により、東北地方は平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

平均気温は低い確率が 50%です。

3～4 週目 (8 月 29 日～9 月 11 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。

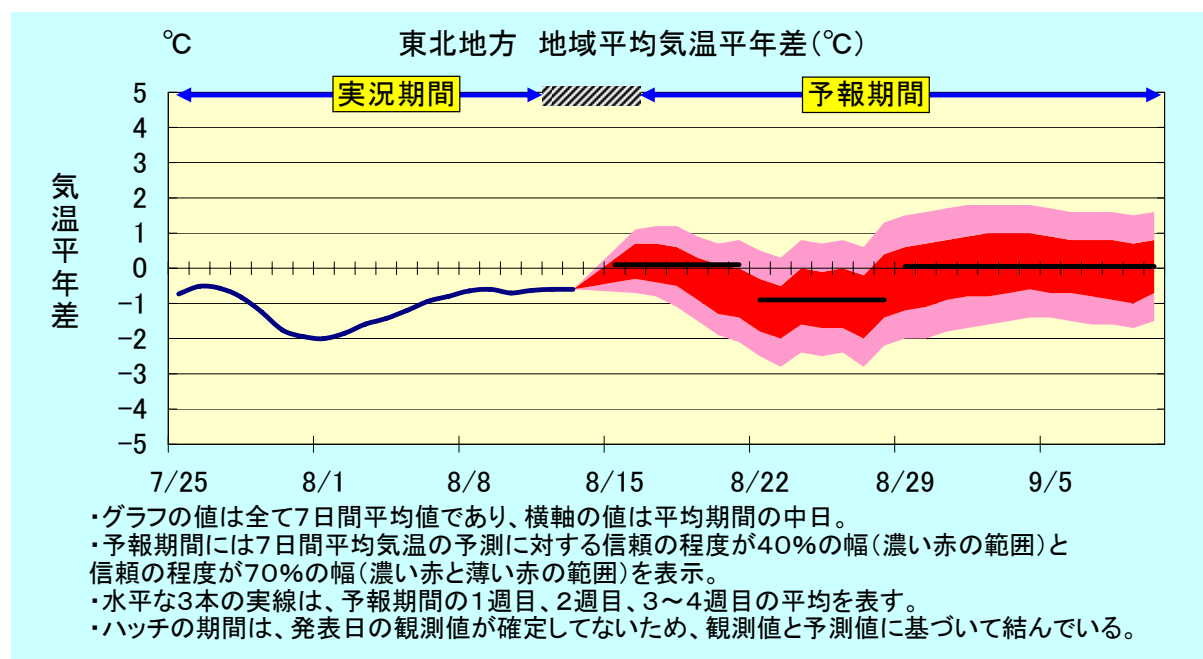
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	14.9 日	4.0 日	3.8 日	7.1 日
東北太平洋側	12.7 日	3.4 日	3.3 日	6.0 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1 週目は平年付近、2 週目は平年を下回り、3～4 週目は平年付近の予想となっている。予報は、その他の資料から、1 週目を低めに考える。

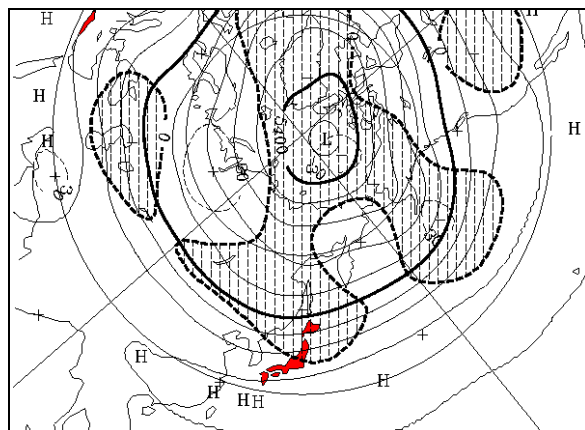


3. 1 か月平均と 1, 2 週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

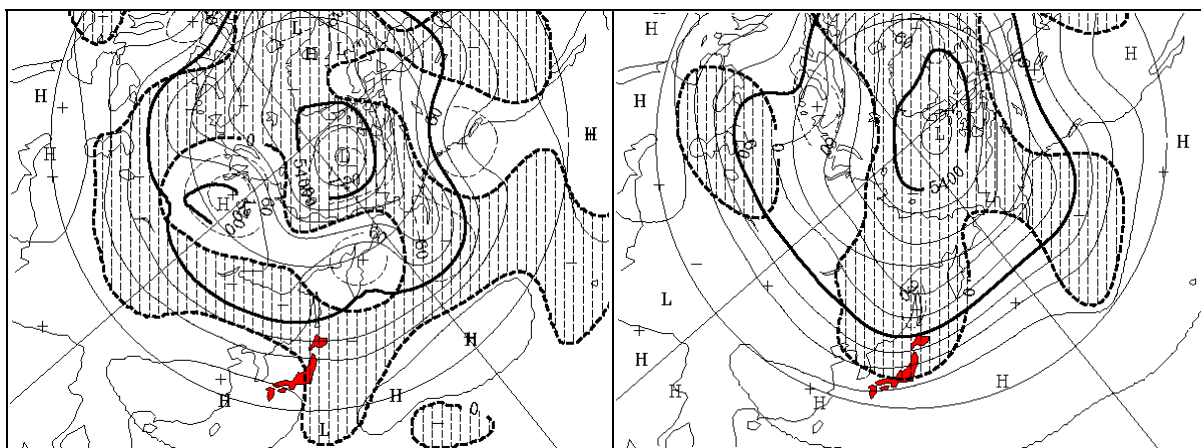
1 か月平均: 日本付近は北日本以北が負偏差で、日本の南海上が正偏差。東北地方は気圧の谷や寒気の影響を受けやすい。

1 週目: 日本付近は北日本から日本の東海上で負偏差、西日本から西は正偏差で、北日本はやや東谷傾向。東北地方は寒気の影響を受ける時期がある見込み。また、東北太平洋側では、一時冷たく湿った東風の影響を受ける見込み。

2 週目: 東日本からシベリアにかけて負偏差。東北地方は気圧の谷や寒気の影響を受けやすく、低温が予想される。



1 か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は 1, 2 週目と同じ
ただし、等圧線の間隔は 30m 毎)

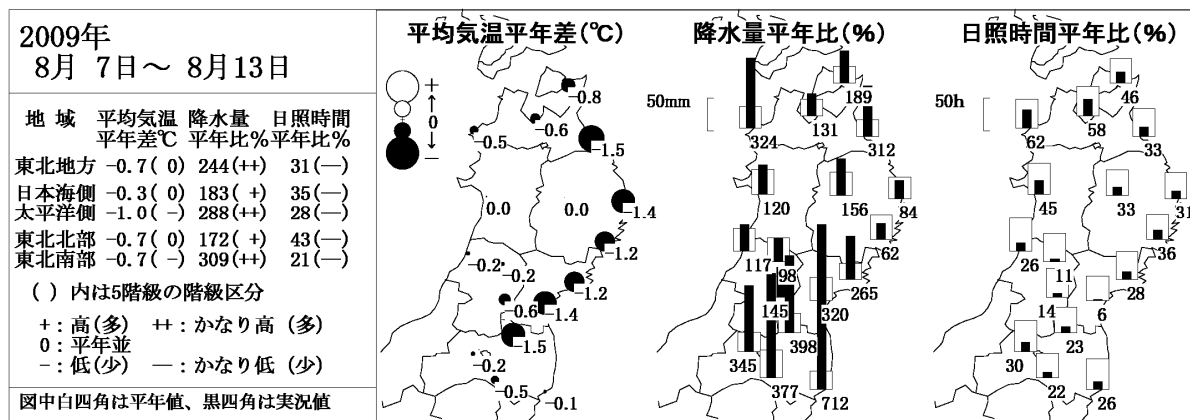


1 週目平均 500hPa 予想天気図 2 週目平均 500hPa 予想天気図
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、気圧差（間隔 60m）
陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近 1 週間 (8 月 7 日～8 月 13 日) の天候の経過

この期間、前線や低気圧、台風第 9 号からの暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。また、東北太平洋側では、冷たく湿った東よりの風の影響で沿岸部を中心に低温となった。なお、10 日は台風第 9 号から暖かく湿った空気が流れ込んだため東北南部で大雨となったところがあり、福島県で浸水害や山がけ崩れ害が発生した。

平均気温は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で低い。降水量は東北北部で多く、東北南部でかなり多い。日照時間は東北地方でかなり少ない。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）